

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、小規模崩壊地復旧工事(松江)に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・土木工事共通仕様書(令和4年8月)広島県
 - ・その他関連規格類

第2節 用地

- 1 現場の復旧
原形復旧とする。

第2章 施工条件

第1節 安全対策

- 1 工事中の安全確保
建設機械施工安全技術指針は、国土交通省大臣官房技術調査課(令和3年3月)を参考とすること。

第2節 建設副産物

- 1 建設発生土(搬出)(建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積))
当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)のいずれかに搬出するものとする。
また、搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用(単価)は変更しない。
なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議するものとする。

第3節 その他

- 1 既設道路を資材運搬、機械走行に使用する場合は、損傷しないように注意し、損傷させた場合は請負人の責任において現状どおり補修すること。
- 2 重機械類で敷地内を必要以上に走行しないように注意すること。
- 3 当該工事区域外の、宅地等への立ち入りを極力避け、立ち入り使用する場合は、請負者の責任において処理、修復するものとする。
- 4 家屋等を破損しないように、十分注意して施工し、請負者の責任において修復するものとする。
- 5 工事が完了したら後片付けは、入念に行うこと。
- 6 法定外の労災保険の付保
 - 1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。
 - 2 受注者は、建設工事請負契約約款第54条(火災保険等)に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又なこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
 - 3 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乘せ給付等を行うことを目的とするものであり、(公財)建設業福祉共済団、(一社)建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、(一社)全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとす。

第3章 設計金額

第1節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

土木工事共通仕様書(令和4年8月)広島県『1-1-1-31 環境対策』で使用を義務付けている排出ガス対策型建設機械においては、排出ガス対策型(第2次基準値)以上の建設機械の使用に努めること。

なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 その他

第1節 本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

第2節 事業名、施工年度、施工主体などを明示した銘板(200×150×10mm)について、文字等について承諾を受けて製作し、施工箇所を設置すること。

(参考)

小規模崩壊地復旧事業

(〇〇地区)

令和4年度

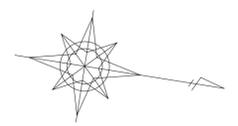
三原市

施工 (有)〇〇建設

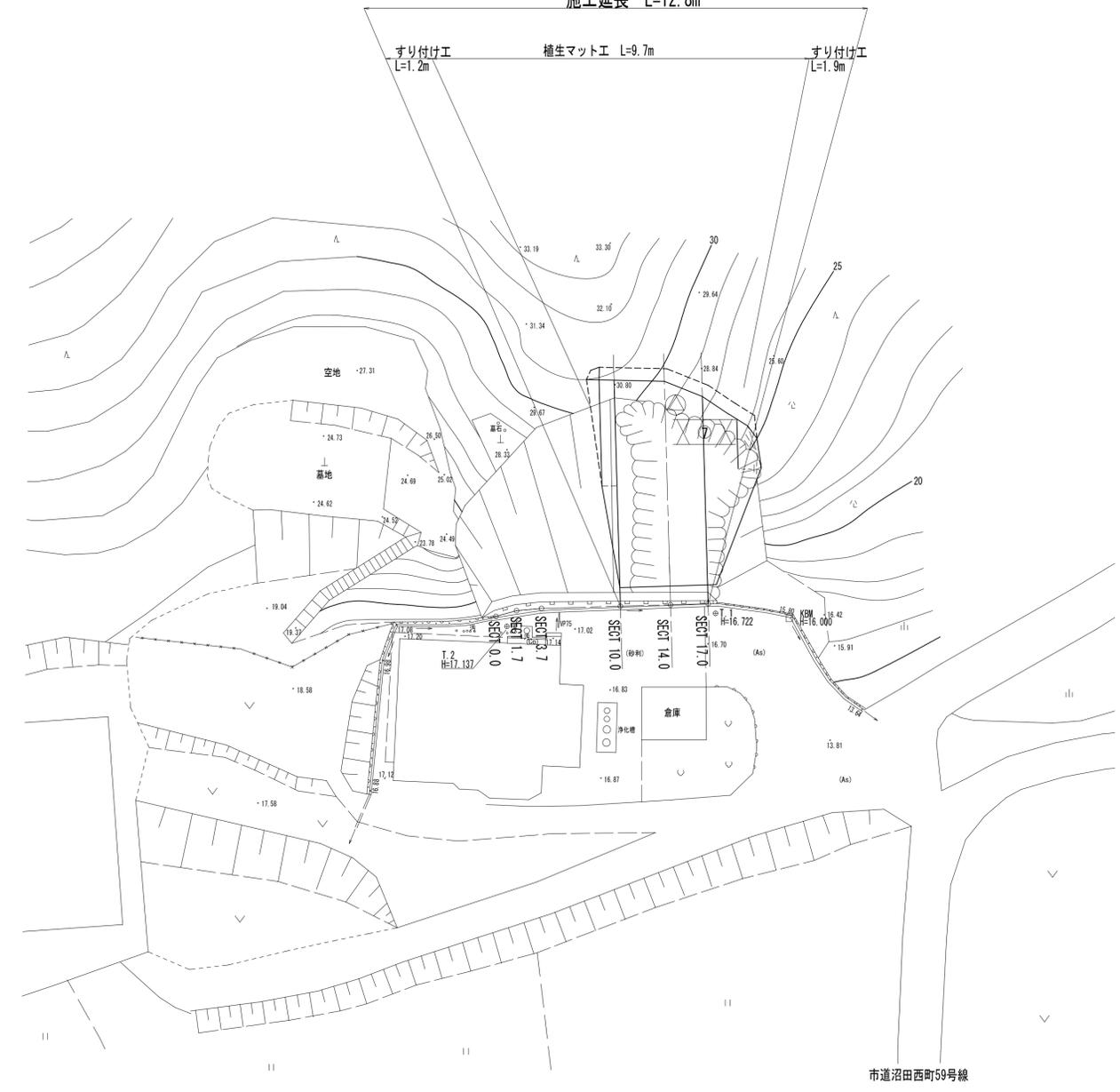
工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量(前回)	数量(今回)	備 考
本工事費					
山腹工		式		1	レベル1
法切工		式		1	レベル2
法切工		式		1	レベル3
土砂法切		m3		80	レベル4
法面工		式		1	レベル2
植生工		式		1	レベル3
植生ネット		m2		220	レベル4
銘板工		枚		1	レベル4
直接工事費					
共通仮設費率分額					
共通仮設費計					
(純工事費)					
現場管理費					
(工事原価)					
一般管理費率分					
一般管理費計					
工事価格計					

令和4年度
施工延長 L=12.8m

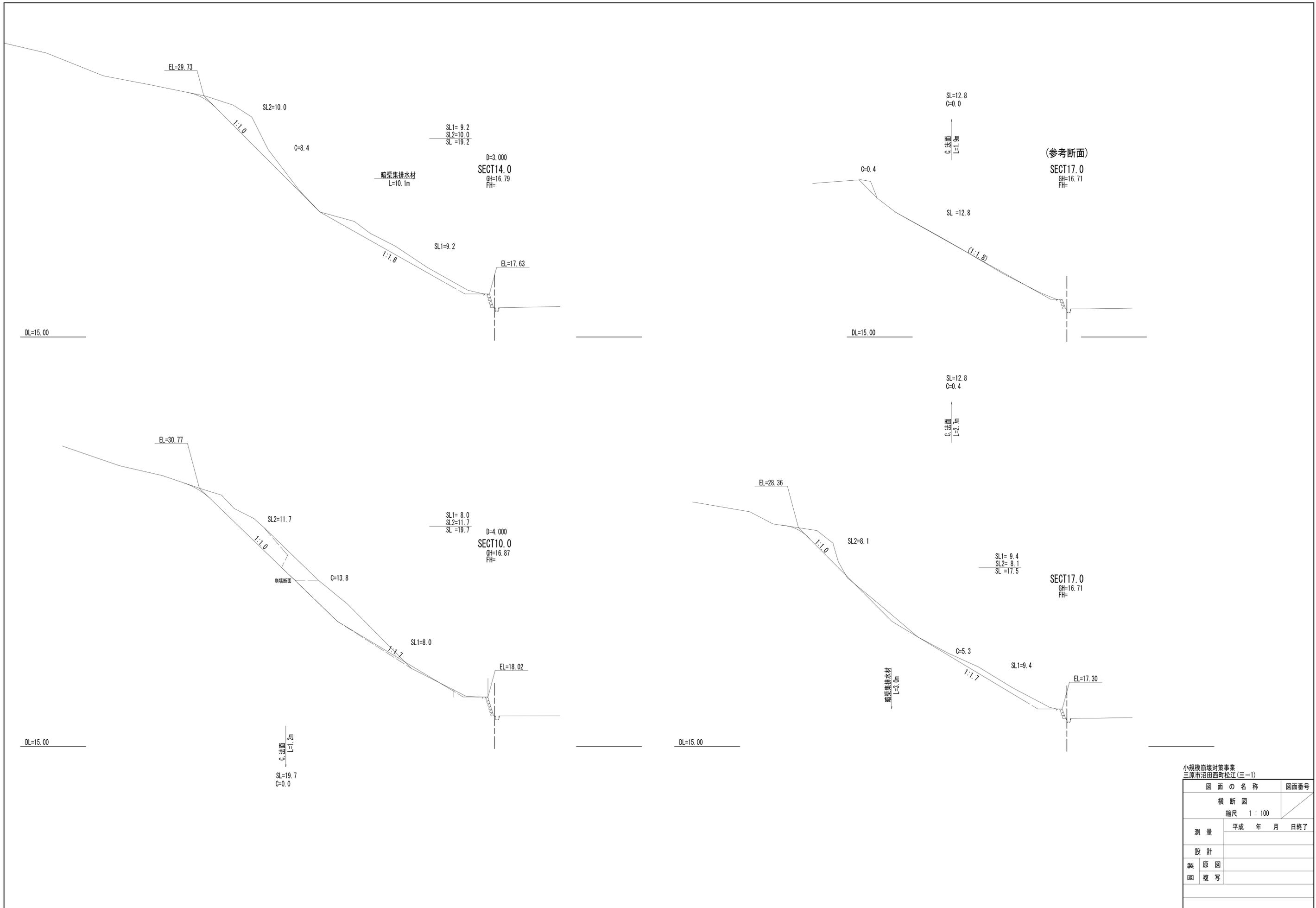


凡 例	
⊙	法切工
⊗	伏工



小規模崩壊対策事業
三原市沼田西町松江(三-1)

図面の名称	図面番号
平面図 縮尺 1:250	
測量	平成年月日終了
設計	
製原図	
図模写	



小規模崩壊対策事業
三原市沼田西町松江(三一)

図面の名称	図面番号
横断面	
縮尺 1:100	
測量	平成 年 月 日終了
設計	
製原図	
図複写	

参 考 资 料

— 小規模崩壊地復旧工事(松江) —

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 59 三原市 00-04.09.01(0) B 公共 (R01.06~)		
	当世代	前世代	
	工種区分 03 治山・地すべり工事 復興補正区分 00 補正なし 施工地域・工事場所区分 00 補正なし 週休補正区分 00 補正なし 緊急工事補正区分 00 通常工事 積雪寒冷地補正 00 補正なし 前払率(%) 40 契約保証費区分 03 補正しない 工事費端数区分 01 千円未満切捨て		

本工事費

内訳表

本工事費	費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	山腹工					レベル1
	法切工	1	式			レベル2
	法切工	1	式			レベル3
	土砂法切	1	式			レベル4
		80	m3			
	掘削 土砂 現場制約あり	80	m3			00 単第0 -0001 表
	積込(ルーズ) 土砂 小規模(標準)	80	m3			00 単第0 -0002 表
	土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離3.5km以下(2.5km超)	80	m3			00 単第0 -0003 表
	処分費等(直接工事費計上分)					

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
共通仮設費計						
(純工事費)						
現場管理費						
(工事原価)						
一般管理費率分						
一般管理費計						
工事価格計						
消費税相当額計						
請負工事費計						

施工単価表

積込(ルーズ)

SPK21040007

単第0 -0002 表

土砂

小規模(標準)

1

m3 当り

機械構成比: 30.15%

労務構成比:

58.62%

材料構成比: 11.23%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

982.7000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	30.15%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	58.62%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	11.23%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=4 小規模(標準)		

施工単価表

土砂等運搬

SPK21040002

単第0 -0003 表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離3.5km以下(2.5km超)

1

m3 当り

機械構成比: 25.95% 労務構成比:

61.91% 材料構成比: 12.14%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,299.0000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	25.95%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	61.91%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.14%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=17 距離3.5km以下(2.5km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量(前回)	数量(今回)	備 考
本工事費					
山腹工		式		1	レベル1
法切工		式		1	レベル2
法切工		式		1	レベル3
土砂法切		m3		80	レベル4
法面工		式		1	レベル2
植生工		式		1	レベル3
植生ネット		m2		220	レベル4
銘板工		枚		1	レベル4
直接工事費					
共通仮設費率分額					
共通仮設費計					
(純工事費)					
現場管理費					
(工事原価)					
一般管理費率分					
一般管理費計					
工事価格計					

実播工 数量計算書

測 点	距 離	植生マット工			断面	平均	数量
		断面	平均	数量			
		19.7					
SECT10.0	1.2	19.7	19.70	23.6			
SECT14.0	4.0	19.2	19.45	77.8			
SECT17.0	3.0	17.5	18.35	55.1			
(SECT17.0)	2.7	12.8	15.15	40.9			
	1.9	12.8	12.80	24.3			
						(m2)	
計	12.8			221.7			

ラウンディング

施工延長 L=12.8m

交点高

SL2=法長 (植生工・法面整形)

C=人力法切

崩壊断面

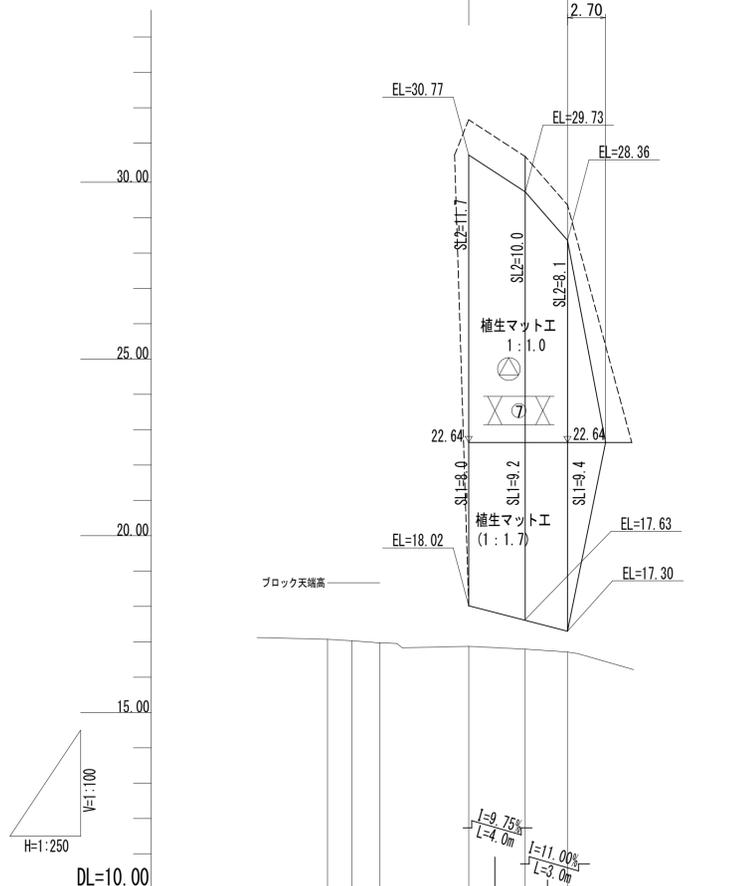
SL1=法長 (植生工・法面整形)

標準断面図

S=1:50

D=追加距離
測点名
GH=地盤高
FH=計画高

既存ブロック天端高



勾配図							
盛土							
切土							
計画高							
地盤高		17.07	17.03	16.97	16.87	16.79	16.71
追加距離		0.00	1.70	3.70	10.00	14.00	17.00
区間距離		0.00	1.70	2.00	6.30	4.00	3.00
測点		SECT0.0	SECT1.7	SECT3.7	SECT10.0	SECT14.0	SECT17.0

DL=15.00

小規模崩壊対策事業
三原市沼田西町松江(三-1)

図面の名称	図面番号
縦断面図	
縮尺	V=1:100 H=1:250
測量	平成 年 月 日終了
設計	
製原図	
図複写	

位置図

